

# 野のはな

金城学院大学家政学部

(生活環境学部)

同窓会会報第2号

発行: 2003年9月1日

〒461-0011 名古屋市東区白壁4-64

みどり野会館内



## 「キャンパス事情 あれこれ」

学院長・学長 戸田 安士



## 「野のはな」に 寄せて

藤城 榮一

今年も、桜前線の北上に伴って、岐阜県根尾村の薄墨桜が見事な花をつけたそうです。一時は、枯死寸前になった桜を蘇らせたのは、弱った古木の根に新しい元気な根を継ぎ足し、踏み固められた土を入れ替えるなどの手入れが効を奏したためだと聞きました。

その話を聞きながら、ここ2、3年、めっきり花のつしが悪くなったり、大学構内的一部の桜のことを考えました。粘土質の土が禍して、きっと樹の老化を早めたのでしょうか。古いものでも、たった50年しかならないはずなのに、老木然とした風情を漂わせ始めているものがあり、心配です。

思えば、昨年度発足をさせた新四学部体制、その一環としての、家政学部の生活環境学部への改組や人間科学部の新設は、古木ならぬ伝統ある本学全体を、新たに蘇らせようとして決断したことでした。そのためには、家政学部を愛してやまない先生方や卒業生の皆さんに、どれほどの淋しさを味あわせたことでしょうか。大変、申し訳なく思います。しかし、そのお陰で、相当数の大学で定員割れが起きる今日、本学は、幸い全学部とも、昨年度に統いて今年度も、十分な入学者を迎えることができました。これまでの家政学部や短大の大きな根っこに接木されたからこそと、心から感謝しています。

家政学部は、少なくとも、あと2年間存続しますが、短大は今年の3月、ひとまず、その役割を終えました。それを記念して、W1号館の前に、見事な石像彫刻のモニュメントと記念碑が置かれました。モニュメントは題して「オリオン」、人間科学部の、彫刻家・内田和孝教授の作品です。機会があれば、ぜひ、ご覧になってください。

皆様方の、ますますのご健康とご活躍を祈りつつ。

新しい学部「生活環境学部」が発足して1年が経過しました。初年度に入学した学生の評価が、今後の学部の行方を大きく左右するだけに、この1年間、教職員一同、教育内容の充実と学生指導に力を入れてきました。

それにしても「大学冬の時代」といいますが、今やどの大学も学生確保に必死です。学生に如何に付加価値をつけて社会に送り出すか、その教育の質が大学の評価を決定づけ、受験者数の動向を左右します。それだけに、特に新入生の学生指導には神経をつかってきました。入学式の数日後に実施した蒲郡の某ホテルでの時間割作成を中心とした履修指導と学生同士の仲間づくりを目的とした一泊合宿オリエンテーション、クラス担任を中心とした学生相談・指導体制の強化、学生による授業評価をもとにした教員のFD活動（教育能力開発、授業方法の改善）の強化等々、さまざまな試みを行ってきました。見方によっては、学生追隨、過保護という捉え方ができなくもありません。しかし、それが現実なのです。

今までがぬるま湯であったとも言えるのですが、それでも、ここ数年の教員の肉体的・精神的負担増は大変なものがあります。エリートを教育していた時代とは異なります。中には、不本意入学の学生もいます。パーセント(%)の意味が理解できない学生もいます。授業中に私語をしていても何ら悪びれることのない学生もいます。精神的な悩みを抱える学生も増えています。そうした学生も含めてすべての学生に付加価値をつけて社会に送り出す、その能力が大学教員に求められています。時代の変化、大学の変化を痛感します。能力不足・努力不足を棚にあげて昔を懐かしんでいても始まりません。現実に真正面から立ち向かうしかありません。努力が報われることに確信をいただきつつ、「よしあ！」と気合を入れながら、教室に向かうこの頃です。



# 家政学部同窓会

(家政学科・生活経営学科)

## 第2回 総会開催

2002年10月9日(土)名古屋観光ホテル 午前11時~

第2回“野のはな”—金城学院大学家政学部（家政学科・生活経営学科）同窓会— 総会は名古屋観光ホテル「那古の間」に於いて皆様のご協力により盛大に開催されました。

藤城榮一教授、水島裕教授、近藤博信教授を来賓としてお迎えし、大変和やかな内 議案審議が行われ、会計報告及び監査報告の後、2003年事業計画案では、今後の同窓会のあり方について、大学恩師にお願いし、学んだ学問を生かした勉強会との意義深い提案が出され、満場一致で承認されました。

続いて懇親会では“秋のミニコンサート”として同窓の取越由美子様とお母様の声楽家、取越康子様に素晴らしい歌を聞かせて頂き交友を深め、懐かしい賛美歌を出席者全員で合唱し再会を約束しました。





近藤博信教授 2003年度現在、3年生と4年生の家政学科・生活経営学科学生が在籍しています。家政学科の専任教員は、環境デザイン学科あるいは食環境栄養学科の教員として教壇に立っています。

2002年度後期に、私の場合、食環境栄養学科1年生（約80名）に「基礎栄養学」（2単位）という新しい授業科目を講義しました。1クラスの学生数は40名前後、また他学科の学生は受講不可と決められていて、授業環境はとても恵まれていると思います。食環境栄養学科の学生は管理栄養士資格を目指しております、4年次の終わりに国家試験受験が予定されています。講義をしっかりと理解し、また多くの事柄を覚えたり、応用力も身につければなりません。国家試験の出題範囲等を示したガイドラインも既に発表されています。「基礎栄養学」も管理栄養士国家試験の受験科目の1つに指定されており、ガイドラインを考慮しながら講義をすすめました。出題範囲が広く、12～13回の90分授業でカバーするには、教員も授業計画をたて、しっかりと予習して要領よく授業しなければならないと思いました。

私は金城学院に奉職32年目ですが、金城生が昨今変わってきたと感ずることはあまりありません。タバコを吸う学生もいますが、最近喫煙場所が指定されました。しかし、多くは、礼儀正しいし、すなおでよく勉強したりアルバイトに励んでいるように見えます。そんな折、卒業生の方が金城中・高生のお嬢さんと共に訪ねてきたりしてくださると、なつかしくうれしく思い、長く金城で教員をしているんだなあと実感します。

「野のはな」設立から3年を迎えます。最近は、定例の委員会が終わると、「さあファッションの時間!タンスに眠っている着物の洋服へのリフォームはどうするの? 洋裁をもっと勉強しておけば良かった! ところで、新しい「生活環境学」ってどんな内容なの?」と年齢差を越えて仲間同士で楽しくワイワイ。勿論、10月の同窓会総会に向けての準備も始まり、会の在り方や必要性を模索しながら進めている現状です。

大切なのは、卒業生との“縦のつながり”だと思います。けれど、“クラス会”イコール“同窓会”という考え方をえないかぎり、同窓会の魅力を發揮することが出来ないように思えます。もっと大勢の卒業生が同窓会に関心を持ち、意見を出し合う活動の場として育っていくのが理想です。

「野のはな」だからこそできる真の意味ある同窓会に向かって努力しますので、皆様のご協力とご支援をお願いいたします。

会長 荒川洋子（1回生）

幸いにも、「野のはな」を結成でき、これが生活環境学部の同窓会の礎として、同窓会交友の輪を広げ続けることを、嬉しく思います。

同窓会設立に参加して、卒業以来疎遠であった仲間と話合いや相談を重ね、また雑談の中からも色々な話を聞くうちに、つくづく感じたことがあります。それは、「皆さんが、積極的で、熱心で、心豊かであるということです。」これが、まさに金城学院スピリットのあらわれかと思いました。おかげで、書記の仕事もだんだん楽しくなりました。

それぞれが、在学中に身につけた金城学院スピリットを同期生や先輩後輩で互いに感じ合い、認め合うことは、自分自身の視野を広め、心を豊かにする上で、とても良いことではないかと思います。皆様も同窓会活動に参加してみてはいかがですか。

書記 岩田明子（1回生）

2001年10月に家政学部家政学科・生活経営学科同窓会が設立され、大学祭の中に第一回総会が金城学院大学の食堂で開催されました。オブザーバーとして出席させていただきましたが、昨日のことのように強く印象に残っています。多くの同窓生の方々と歓談でき感謝しております。

2002年4月から家政学部家政学科への入学生はなくなりました。家政学部も生活環境学部（生活環境情報学科、環境デザイン学科、食環境栄養学科）となりました。

2003年度現在、3年生と4年生の家政学科・生活経営学科学生が在籍しています。

家政学科の専任教員は、環境デザイン学科あるいは食環境栄養学科の教員として教壇に立っています。

2002年度後期に、私の場合、食環境栄養学科1年生（約80名）に「基礎栄養学」（2単位）という新しい授業科目を講義しました。1クラスの学生数は40名前後、また他学科の学生は受講不可と決められていて、授業環境はとても恵まれていると思います。食環境栄養学科の学生は管理栄養士資格を目指しております、4年次の終わりに国家試験受験が予定されています。講義をしっかりと理解し、また多くの事柄を覚えたり、応用力も身につければなりません。国家試験の出題範囲等を示したガイドラインも既に発表されています。「基礎栄養学」も管理栄養士国家試験の受験科目の1つに指定されており、ガイドラインを考慮しながら講義をすすめました。出題範囲が広く、12～13回の90分授業でカバーするには、教員も授業計画をたて、しっかりと予習して要領よく授業しなければならないと思いました。

私は金城学院に奉職32年目ですが、金城生が昨今変わってきたと感ずることはあまりありません。タバコを吸う学生もいますが、最近喫煙場所が指定されました。しかし、多くは、礼儀正しいし、すなおでよく勉強したりアルバイトに励んでいるように見えます。そんな折、卒業生の方が金城中・高生のお嬢さんと共に訪ねてきたりしてくださると、なつかしくうれしく思い、長く金城で教員をしているんだなあと実感します。

2年半前の春、1回生の方からの突然の電話で始まった同窓会の役員です。大役を引き受けてしまいどうなる事かと心配しましたが、度々大学へ出かけ、諸先生方との相談や回生幹事の方々との月例会を重ね、ようやく産声を上げることができました。解らない事の山積み、試行錯誤の繰り返し、失敗の連続でした。同じ家政科で学びながら今まで声もかけた事のなかった人々との出会い娘ほども年の違う人たちとも知り合い、教えてもらう事の多い会となりました。今後も同窓会が少しでも有意義な会となるよう、微力ながら努力していきたいと思っております。

大学の変革時期と重なり、先生方事務局の皆様には大変お忙しい中、ご協力いただいた事に感謝致します。葵先生をはじめとする同窓会本部の皆様方、みどり野会館の佐藤さま、小梁川さまのお力添えありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

副会長 野田千恵子（2回生）

同窓会設立準備委員会にと、お声をかけて頂きました時には、何の特技もない私に出来るものなどないという不安を持ちつつお引き受けてしまいました。

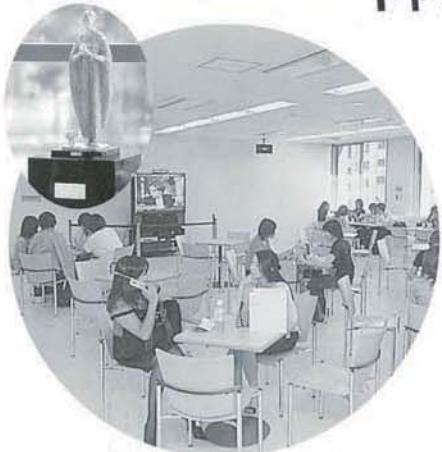
一・二回生の先輩の皆様がひとつひとつ手探りの大変な御苦労を見事なチームワークと指導力を發揮されまして和やかな雰囲気のあります「野のはな」が発足されましたのです。心豊かな先輩にはすっかり甘え、後輩の皆様には若さと行動力にこれ又、甘えて、私は只々皆様と楽しいひと時を過ごす喜びで参加させて頂いた様に思います。

それぞれ年を重ねてからの出会いですのに理解し合い共感できる素晴らしい集まりであったと思います。御一緒に出来ました皆様には心から感謝申し上げます。

どうぞ卒業生の皆様回生幹事として一度は参加されることをおすすめ致します。

回生幹事 池田純子（3回生）

# キャンパス便り (夢ふくらませる後輩達)



本部棟すべてが学生のための  
憩いスペース

リリー・プラザ

2003年春リニューアルした  
リリー・イースト

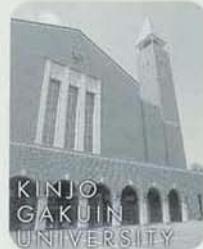


書籍・AV資料 豊富にそろい平日は  
7時迄利用できる

図書館

## 家政学部(生活環境学部)の変遷

1962年 (昭和37年) 金城学院家政学部家政学科の開設



1992年 (平成4年) 家政学部に生活経営学科を増設

2002年 (平成14年) 家政学部を生活環境学部に名称変更  
環境デザイン学科、食環境栄養学科を開設し生活経営  
学科を生活環境情報学科に名称変更

### 生活環境情報学部

86名 小子・高齢者会における家  
族のあり方や消費者の自立につ  
いて学ぶとともに、情報の活用能力を養い、自分  
らしいライフスタイルを実現できる力を身につ  
けます。

### 環境デザイン学科

86名 私たちの身近な環境である  
「衣服」「住まい」「都市・地域空間」  
の3つの領域において、人と環境にやさしいモノ  
づくりを考え、それを実践していく人を育て  
ます。

### 食環境栄養学科

80名 生活習慣病の増加など、国  
民の健康問題に応える保健医療サ  
ービスの担い手として、また国際協力の場でも  
その能力を発揮できる管理栄養士の養成をめざ  
します。

## 会計報告

(2001.10.1~2002.9.30)

お手元の会報をご確認下さい。

## 2003年 総会ご案内

1. 日時 2003年10月25日(土)  
受付 午後12時30分～  
総会 午後1時～  
講演会 午後1時45分～
2. 場所 金城学院大学E-1-229  
中講議室  
(旧家政学部校舎1号館2F)
3. 会費 無料

### 講演会

食文化講話

—美味源流をたずね歩いて—

金城学院大学 生活環境学部 水島 裕 教授

## 金城学院大学家政学部同窓会寄付者 (2002.5.19~)

・大津 明美 (家政1回生)  
・堀 康子 (家政1回生)

・川村 博子 (家政1回生)  
・松橋 弘子 (家政17回生)

・稻垣 康子 (家政1回生)  
・尾崎 真美 (生活経営2回生)

## 編集後記

皆様のご協力で第2号をお届けできます事大変光栄です。益々の充実を願い、楽しみで待ち遠しい会報誌「野のはな」と一日も早くなります様頑張りたいと思っております。尚編集に携わって頂ける方、又原稿を広く募集しております。是非ご参加お待ちしております。